

IBM Watson Recruitment

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

IBM Watson Recruitment は「クラウド SaaS」オファリングとして提供されるオンライン・ツールで、企業が十分な情報に基づいて雇用判断を下し、採用過程を効率化し、雇用までの時間を短縮できるよう支援します。

IBM Watson Recruitment では、以下の機能が提供されます。

サクセス・マッチ

IBM Watson Recruitment は、外部データおよびお客様が提供するデータを使用して業務必要条件のそれぞれについて成功プロファイルを作成します。応募者をその成功プロファイルと比較して、成功スコアを出します。このスコアによって、採用担当者は応募者の相対ランクやその役割について予想される成功を確認することができます。スコアの提供に加えて、IBM Watson Recruitment はスコアの詳細も提供します。

求人ポジションの優先順位

IBM Watson Recruitment は、求人ポジションに関する履歴データを分析して、現在の求人ポジションのそれぞれについて複雑性を判断します。IBM Watson Recruitment では、補充までに要する見込み時間に照らして応募の進み具合を確認します。これらの要因を組み合わせることにより、IBM Watson Recruitment は求人ポジションのそれぞれについて推奨優先事項を提供し、採用担当者がどこに自分の時間を集中させるべきかを把握できるようにします。

ソーシャル・リスニング

IBM Watson Recruitment は、1 つ以上の第三者サイトから雇用主のレビューを集約して、お客様またはお客様の指定する競合他社に対する従業員のセンチメントのビューを提供します。このデータは、雇用ブランディングまたは採用メッセージで使用できます。さらに、ソーシャル・リスニングは、お客様または構成された競合他社に関して集約されたニュースのビューを提供し、各ニュース記事について、それが好意的なものなのか、批判的なものなのかに応じて評価します。

IBM Watson Recruitment のセットアップ

IBM は以下を行うものとします。

- 製品、データ・スキーマ、およびコグニティブ・ソリューションに関する特定の重要な懸念事項を文書化します。
- お客様から IBM が受信するデータについて sFTP アカウントを設定します。
- お客様がセキュア FTP (sFTP) アカウントへアップロードする前に、データの暗号化のためのパブリック・キーをお客様に提供します。
- sFTP サーバー経由でデータ検証およびエラー・ログ (該当する場合) を提供して、お客様によるレビューおよび修正を受けます。
- 機械学習データを活用して、成功プロファイルに合わせて機械学習モデルをトレーニングします。機械学習データは、米国またはドイツにあるデータ・センターで IBM が保管します。
- IBM の外部データ、およびお客様のデータ / 本条に記載されているフィーチャーを可能にするために提供されているコンテンツを使用して、IBM が指定する設計に従って、コグニティブ・モデルを構築します。

- 上記のサクセス・マッチおよび求人ポジションの優先順位に関する各フィーチャーについて、IBM Watson Recruitment ソリューションをデプロイし、追加料金なしで、IBM が指定する設計どおりにお客様の ATS と統合する能力を提供します。

お客様は以下を行うものとします。

- お客様のさまざまな職務にわたる従業員に関して最大 5 年間の履歴データ (IBM が指定する必要なフィールドを含みます。このデータはお客様が入力します。)、ならびにその他の関連するパフォーマンス管理 / 測定基準、またはその他の当該職務マッチング・フィーチャーおよび求人ポジションの優先順位の成功モデルに関する判断をサポートするための類似情報を提供します。従業員ごとに、お客様の定義どおり成功したとみなされたかどうかを示すフィールドを設定します。
- IBM が提供するパブリック・キーを使用してかかるプロファイルされたデータを暗号化し、IBM が提供する sFTP アカウントにそれをアップロードします (たとえば、初回の試行的な履歴データ送信ではなく、トランザクション送信のために自動化された方法を使います。)。これには、機械学習モデルのトレーニングを目的とした 1 回限りのデータ送信ならびに新規の職務、要件および応募者のための定期的なデータ送信が含まれます。
- IBM データ検証中に見つかった、sFTP サーバー上のエラー・ログに記録されたエラーを修正します。IBM が提供する sFTP カウントに修正したデータを再送信します。
- 提供されたデータ・スキーマを使用して、トランザクション情報を持つフラット・ファイルを更新するための自動化された方法を作成します。
- 提供されたツールを使用し、職務コード・マッピングをエクスポートし、修正があればそれを検証してインポートします。

1.1 IBM Watson Recruitment for ATS

IBM Watson Recruitment for ATS により、お客様は、お客様が直接実行する採用に対して「クラウド・サービス」を使用できます。

1.2 IBM Watson Recruitment for Recruitment Company

IBM Watson Recruitment for Recruitment Company により、「クラウド・サービス」を使用する組織は、顧客の代わりに求人を行えます。

2. セキュリティーの内容

本「クラウド・サービス」は、IBM の「IBM SaaS」に関する「Data Security and Privacy Principles」(<http://www.ibm.com/cloud/data-security> で入手可能) および本セクションの追加条件に従うものとします。IBM の「Data Security and Privacy Principles」が変更される場合であっても、それにより「クラウド・サービス」のセキュリティのレベルが低下することはありません。

保護対象のデータの処理およびデータの特性により提示されるリスクに対して技術的および組織上のセキュリティ対策が適切であると、お客様がデータ管理者として判断する場合には、本「クラウド・サービス」を使用して、以下に記述される個人データおよび機密性の高い個人データが含まれるコンテンツを処理することができます。本「クラウド・サービス」は、さらなる規制要件が適用されるデータを処理するために設計されたものではありません。

- 連絡先情報 (例: 住所、電話番号や携帯電話番号、電子メール)
- 機密性の高い個人情報 (例: 社会保障番号もしくは国民識別番号、または次のような雇用情報。学歴、職歴、勤務地、報酬および福利厚生、業績)

IBM は、それまで「セーフ・ハーバー」に基づいて認定していたオフリングに「プライバシー・シールド」の利点をもたらせるよう取り組んでいるところです。また、IBM は、大西洋横断データ・フローについて、堅固な「プライバシー・シールド」の枠組みを十分に活用するつもりです。それまでの間、IBM は引き続き、European Model Clauses (要求に応じて提供) を提供して EU からの個人データの転送に対処します。

IBM はお客様情報のデータ・プロセッサとしての役割を担います。「データ・プロセッサ」としての役割において、IBM は契約の規定どおりにお客様の個人データ (PII) をお客様の書面による指示に従っ

て、または別途契約に規定されるとおりに、自らの義務に従って処理しますが、「クラウド・サービス」のソリューション以外のいかなる目的でもかかるデータを使用したり処理したりしません。

本エンゲージメントのデータ所有者およびデータ・コントローラーとして、お客様はどのデータをシステムに保管し、どのデータをシステムで使用するのかを判断する一義的な責任を負います。お客様は、お客様の人材獲得プロセスに必要なデータ（「社会保障」番号、個人の電話番号、および候補者の履歴書情報、ならびに職務の必要条件および求人に必要な会社情報）を指定します。

IBM Watson Recruitment ではお客様が提供したデータを使用してソリューションの学習を支援します。具体的には、人々に関するデータを使用して、当該職務で成功する可能性の最も高い応募者を予測するのに使用できる成功プロファイルを理解して作成します。お客様は、下記の「機械学習のためのデータの使用」の項の詳細に従って、この機械学習用データを IBM が使用することに同意します。

3. サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、「PoE」に記載するとおり、「クラウド・サービス」に関して、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント（以下「SLA」といいます。）を提供します。「SLA」は保証ではありません。「SLA」はお客様にのみ提供され、実稼働環境における使用に対してのみ適用されます。

3.1 可用性クレジット

お客様は、「クラウド・サービス」が利用できず、業務に重大な影響が及んだことを最初に知り得たときから 24 時間以内に、IBM テクニカル・サポート・ヘルプデスクに対して「重要度 1」のサポート・チケットを記録するものとします。お客様は、あらゆる問題診断および解決に関して IBM を合理的な範囲で支援するものとします。「SLA」の未達を申告するサポート・チケットは、契約月の末日から 3 営業日以内に提出するものとします。有効な「SLA」の申告に対する補償は、「クラウド・サービス」の実稼働システム処理が利用できない時間（以下「ダウンタイム」といいます。）に基づいた「クラウド・サービス」の将来の請求に対するクレジットになります。「ダウンタイム」は、お客様が当該事象を報告した時点から「クラウド・サービス」が復元される時点までの間で計測され、次のものに関連する時間は含まれません。保守のための計画停止または発表された停止、IBM の支配の及ばない原因、お客様または第三者のコンテンツもしくはテクノロジーの問題または設計もしくは指示、サポート対象外のシステム構成およびプラットフォームまたはその他お客様による誤り、またはお客様に起因するセキュリティに関する事故もしくはお客様によるセキュリティ・テスト。IBM は、下表のとおり、各契約月における「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。各契約月の補償の合計額は、「クラウド・サービス」に対する年額料金の 12 分の 1 の 10% を超えないものとします。

3.2 サービス・レベル

「契約月」における「クラウド・サービス」の可用性

「契約月」における可用性	補償 (申告の対象である「契約月」における「月額サブスクリプション料金」*の割合)
< 99.2%	5%
< 93%	10%

*「クラウド・サービス」が IBM ビジネス・パートナーから取得されたものである場合、月額サブスクリプション料金は、申告の対象である「契約月」に対して有効な「クラウド・サービス」のその時点での最新の表示価格に基づいて計算され、それを 50% 割引した額となります。IBM は、直接お客様に払い戻します。

「可用性」は、以下のとおり算出されます。契約月における分単位の総時間数から、契約月における「ダウンタイム」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。

4. テクニカル・サポート

サブスクリプション期間中、許可されたサポート連絡先に対し、「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートが電話およびオンライン問題チケット・システムを介して英語で提供されます。テクニカ

ル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオファリングとして提供されるものではありません。サポート・チケットには下表に基づいて重要度のレベルが割り当てられます。

重要度	重要度の定義	サポート時間内の 目標応答時間
1	重大な事業影響/サービス・ダウン 事業上の重要な機能が作動不能である、または重要なインターフェースが機能しない状態。これは通常実稼働環境に適用され、サービスにアクセスできないことによって業務に重大な影響が生じることを示します。この状況は、即時に解決する必要があります。	1 時間以内
2	著しい事業影響 利用中にサービスのフィーチャーまたは機能が著しく制限されているか、お客様が重要な業務の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。	2 営業時間以内
3	軽度の事業影響 サービスまたは機能を使用することができ、業務に重大な影響が表れていないことを示す。	1 営業日以内
4	最小の事業影響 問い合わせまたは非技術的な依頼。	2 営業日以内

5. エンタイトルメントおよび課金情報

5.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「許可ユーザー」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。お客様は、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) 「クラウド・サービス」へのアクセスを与えられた特定の「許可ユーザー」ごとに、個別に専用のエンタイトルメントをいずれかの手段により取得しなければならないものとします。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」へのアクセスを与えられた「許可ユーザー」の数をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- 「従業員」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「従業員」とは、「クラウド・サービス」へのアクセスが与えられているか否かを問わず、お客様の「エンタープライズ」で雇用されている、またはお客様の「エンタープライズ」から支払いを受けている、もしくはお客様の「エンタープライズ」の代理を務める特定の個人です。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に「従業員」の数をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

5.2 検証

お客様は、i) IBM およびその独立監査人がお客様の本契約の遵守状況を検証するために合理的に必要となる記録、システム・ツールからの出力を保持し、要求に応じて提供し、ならびに ii) かかる検証の結果必要と判断されたエンタイトルメントを、IBM のその時点で最新の料金ですみやかに注文して支払うほか、その他の料金および債務を、IBM の請求書の記載に従い支払うものとします。これらの遵守状況検証義務は、該当する「クラウド・サービス」の有効期間中、およびその後の2年間有効に存続します。

6. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

7. 追加条件

7.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

7.2 言語およびアクセシビリティ

IBM は別途通知があるまで、これらの機能を英語でのみ提供します。

IBM はアクセス可能なソフトウェア開発におけるリーダーです。IBM 内には、自社の幅広いアクセシビリティ専門知識が存在します。詳細については、http://www-03.ibm.com/able/product_accessibility/index.html を参照してください。この幅広いアクセシビリティ・テストは完了していないため、IBM Watson Recruitment リリースはアクセシビリティに準拠したものではありません。お客様は、本オファリングがアクセシビリティに準拠したものではないことを理解していることを承知しています。

7.3 知的財産

「IBM Watson」(「IBM Watson プラットフォーム」、「IBM Watson クラウド・サービス」、または以下に挙げる類似の専門用語で呼ばれる場合もあります。)とは、IBM のコンピューター・システムならびに関連するソフトウェアおよびサービスのうち、自然言語処理、テキスト、信号処理や画像処理、機械学習技術を使用したコグニティブ・システム・プラットフォーム、ならびにコグニティブ・アプリケーションの作成、ディスカバリー、展開、適用、およびコンテンツ・フルフィルメントをサポートするその他のコグニティブ機能で構成されるものをいいます。IBM Watson には、たとえば、Watson コーパス、「IBM Watson モデル」(IBM Watson のインスタンスを構成してトレーニングを実行する過程で生成され、「洞察」を生成するために使用される、「IBM Watson プラットフォーム」内のルール、パラメーターおよびデータ、またはそのいずれかで構成されるセット)、「IBM Watson アルゴリズム」(「IBM Watson プラットフォーム」がデータ分析で使用する、機械学習に関連するアルゴリズム、ツール、パラメーターおよび構成)、および「グランドトルース」(仮説を立証または反証することを目的とした、データ分析、または機械学習コンテキストで使用されるトレーニング・データ・セットからの情報の直接観察によって派生した情報)が含まれます。「IBM Watson モデル」および「IBM Watson アルゴリズム」を開発または拡張するために、および「データ」から「洞察」を生成するために、「グランドトルース」を使用することができます。また、ソフトウェア開発キットなどの関連ツールを使用して Web アプリケーションおよびモバイル・アプリケーション並びにアプリケーション・プログラミング・インターフェース)を作成することができます。上記はすべて、IBM の既存の知的財産であり、上記に対する修正または拡張は「二次的著作物」になります。

「洞察」とは、本サービス記述書に基づいて生成された「IBM Watson プラットフォーム」の出力または成果をいい、任意の特性または一連の特性と、「IBM Watson モデル」、「グランドトルース」、および「IBM Watson アルゴリズム」を使用して一連の「データ」を分析することで IBM Watson により発見または検証された結果との間の関係を表します。「洞察」は、分析された一連のデータの二次的著作物ではありません。

IBM は、IBM Watson に対するすべての適切な権利および権益を所有するものとし、IBM は、IBM の既存の知的財産(かかる既存の知的財産に対する二次的著作物、修正および拡張を含みます。)、ソリューションおよびインスタンス(サブシステム、アルゴリズム、分析、モデル、「クラウド・サービス」

およびその開発環境または実稼働環境、ならびにかかる関する二次的著作物がお客様の情報またはお客様の「コンテンツ」もしくはお客様のデータを使用して作成されたものかどうかに関係なく、上記に関するあらゆる拡張、修正または二次的著作物を含みますが、これに限定されません。)に関するすべての知的所有権を所有します。さらに、IBM またはそのサプライヤーは、IBM のサプライヤーの既存の知的財産(かかる既存の知的財産に関する二次的著作権、修正および拡張を含みます。)に対するすべての知的所有権を所有するものとします。

お客様は、IBM (およびそのサプライヤー) に対し、お客様の「コンテンツ」およびデータを使用して「洞察」を生成して使用し、拡張を作成するための、ならびに本サービス記述書、「注文関連文書」および本契約に記載された目的(「機械学習のためのデータの使用」の項に記載された機械学習の目的が含まれますが、これに限定されません。)のための、非独占的で、制限された、使用料無料、地域制限なしの権利を付与します。このライセンスには、IBM に引き渡されるお客様の「コンテンツ」およびデータならびにお客様の「コンテンツ」およびデータにかかる修正を(いずれの場合も内部でのみ、および本契約に従って義務を遂行する目的のためだけに)使用、適用、表示、複製、実効、修正、配布および転送する権利が含まれます。お客様の「コンテンツ」およびデータに対するかかるライセンスは、当事者による書面での別途の合意がある場合を除き、本サービス記述書または「注文関連文書」の終了と同時に終了します。疑義を避けるために記載しておきますが、IBM (およびそのサプライヤー) は、本サービス記述書または「注文関連文書」の終了または満了後も、「洞察」を使用する権利を引き続き有するものとします。

本サービス記述書に明確に規定されている場合を除き、本サービス記述書は、直接的にも間接的にも、一方の当事者に、含意、禁反言その他によって、他方当事者の特許、著作権、その他の知的所有権に基づいて、いかなるライセンスも付与するものではありません。

7.4 機械学習のためのデータの使用

本サービス記述書または「取引文書」の規定にかかわらず、IBM Watson Recruitment ではお客様が提供したデータを使用してソリューションの学習を支援します。お客様は、以下の方法で、この機械学習用データを IBM が使用することに同意します。

IBM は、製品調査、テスト、および製品開発のために「クラウド・サービス」を提供する過程で製品調査、テスト、および製品開発(辞書の構築および「成功プロファイル」のモデルのトレーニングなど)の目的で、個人的な直接的/間接的 ID の削除および偽名との置き換え、あるいはそのいずれかを行い、「コンテンツ」、ならびにお客様の「コンテンツ」に起因する洞察およびその他の情報を使用できます。IBM は現在、かかるコンテンツには、たとえば IBM が提供するデータ・スキーマ・スプレッドシート(以下「データ・スキーマ」といいます。)の「ML」列に「Y」が表示されているフィールドからの情報が含まれるものと予測しています。しかし、IBM は、かかる「コンテンツ」および情報から個人的な直接的/間接的 ID を削除し、かかる個人的な直接的/間接的 ID を偽名に置き換える限り、製品調査、テスト、および製品開発の目的でその他の「コンテンツ」および情報を使用することができます。かかる「コンテンツ」および情報は米国のデータ・センターに保管され、「サービス」の遂行において、および機械学習を実行するために、国内リソースも海外リソース(例: IBM India リソース)もアクセスできます。お客様は、本サービス記述書に示されるプロセスを介して新規バージョンを IBM Watson Recruitment にアップロードすることにより、「コンテンツ」を更新できます。お客様は、「サービス」の取り消しについて書面通知を IBM に通知するか、IBM Watson Recruitment の使用を中止することにより、この使用を中止できます。

IBM は、バックアップ目的で「クラウド・サービス」に個人的な直接的/間接的 ID を提供する過程で、「コンテンツ」、ならびにお客様の「コンテンツ」に由来する洞察およびその他の情報を使用することもできます。これには、たとえば、「データ・スキーマ」の「resumeText」フィールドに記載される(または、ResumeRefs で参照されるファイルとして含まれる)全候補者の履歴書のすべてを、機械学習用に偽名を使ったデータを作成するために、およびかかる機械学習用に必要に応じて当該データを再作成するために、維持および保管できることも含まれます。このバックアップは、時間をかけて機械学習アルゴリズムを再トレーニングする際のみ使用できます。機械学習の再トレーニングの当該過程において、個人的な直接的/間接的 ID は削除されて偽名に置き換えられるか、もしくはそのいずれかが行われます。お客様は、「サービス」の取り消しについて書面通知を IBM に通知するか、IBM Watson Recruitment の使用を中止することにより、この使用を中止できます。

本サービス記述書または該当する「注文関連文書」の終了後または満了後、かかる「コンテンツ」および情報は IBM のシステムから速やかに削除されます。

本条に明示的に規定されている場合を除き、当該条項によって、本サービス記述書または「取引文書」に規定されているいずれの当事者の義務も変更されることはありません。これには、本サービス記述書または「取引文書」に規定されている許可を取得するお客様の責任、および機械学習用のかかるデータの使用に関する必要な許可を入手するお客様の責任が含まれます。

7.5 データの処理

すべての EU 加盟国、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェーおよびスイスで行われる取引については、以下の条件が適用されます。

お客様は、IBM が、以下の各国に対して、国域を越えてあらゆる「個人データ」を含む「コンテンツ」を処理できることに同意するものとします。イングランド、インド、アイルランド、およびアメリカ合衆国。

お客様固有のサービス・サポート機構に応じて、お客様は、IBM が、以下のその他の国に対して、国域を越えてあらゆる「個人データ」を含む「コンテンツ」を処理できることに同意するものとします。

米国、英国、インド、中国、ドイツ、カナダ、オーストラリア、アイルランド、スイス、スペイン、ポーランド、キプロス、オランダおよびシンガポール。

お客様は、IBM が、「クラウド・サービス」の提供のために必要であると合理的に判断した場合には、通知をもって、この国一覧を変更できることに同意するものとします。

7.6 お客様のデータの返却または削除

「サービス記述書」または「本契約」の終了後または満了後の、お客様の書面による要求により、IBM は自社のバックアップ・ポリシーおよび保存ポリシーに従い、「クラウド・サービス」で利用可能なすべての専有コンテンツを削除するか、またはお客様に返却します。

7.7 IBM Watson Recruitment における Twitter コンテンツおよび Glassdoor コンテンツ

7.7.1 定義

- 「Glassdoor コンテンツ」とは、雇用主に関して現在および以前の従業員が Glassdoor に提供したコンテンツに主に基づいた、および雇用主自身からのインプットおよびその二次的著作物に基づいた、世界中の雇用主に関するコンテンツをいいます。いずれの場合も、SaaS により IBM からお客様に提供されます。
- Twitter コンテンツとは、「ツイート」、「ツイート ID」、Twitter のエンド・ユーザー・プロフィール情報、ならびに SaaS により IBM からお客様に提供される Twitter 関連のその他のデータおよび情報(その二次的著作物を含みます。)をいいます。

7.7.2 Twitter コンテンツおよび Glassdoor コンテンツに関する使用および制限

- 「IBM クラウド SaaS」オファリングは、「IBM クラウド SaaS」オファリング内でのみ表示される「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」をお客様が表示するための手段を提供しません。
- 「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」は、IBM が所有するものでも管理するものでもありません。「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」には、違法な素材、不正確な素材、誤解を招く素材、わいせつな素材、またはその他好ましくない素材が含まれることがあります。IBM または IBM サプライヤーは、「Twitter コンテンツ」についても「Glassdoor コンテンツ」についても、レビュー、フィルタリング、確認、編集または削除を行う義務を一切負うものではありません。ただし、お客様がかかる不快なコンテンツに対処するプロセスが、Twitter および Glassdoor の該当する「ご利用条件」(それぞれの Web サイトでご確認ください。)に規定されています。かかる不快なコンテンツについて、IBM または IBM のサプライヤーを相手に、お客様が利用できる唯一かつ排他的な救済策は、お客様がかかる「Glassdoor コンテンツ」または「Twitter コンテンツ」へのアクセスを無効にすることです。
- お客様は、第 5(b)(i) 条に規定される「クラウド SaaS」オファリングで認められている限定目的以外の目的で「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」を使用することはできません。

- 疑義を避けるために付言しますが、お客様には、本サービス記述書に基づいて「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」のライセンスは付与されていません。
- 疑義を避けるために付言しますが、お客様には、本サービス記述書に基づいて Twitter および Glassdoor の名前、商標、およびロゴのライセンスは付与されていません。

7.7.3 IBM による終了および営業活動中止

表示された「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」へのお客様のアクセスは、「クラウド SaaS」オファリングの終了と同時に中止されるものとします。上述にかかわらず、本契約に規定される中断および終了に関する権利に加え、IBM は通知することなく、またお客様に返金、クレジット、その他の補償をする義務はなく、いつでも「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」へのアクセスの提供を終了することができます。

7.7.4 Twitter コンテンツおよび Glassdoor コンテンツの保証、責任および補償に関する免責事項

本契約に規定されている保証にかかわらず、「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」はすべての誤りを含む「現状」のまま、かつ、何らの保証も伴わず提供され、お客様は自己責任において「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」を利用するものとします。IBM は、その他一切の明示または黙示の保証を行わず、本書によりいかなる責任も負わないものとします。ここでいう保証には、商品性の保証、品質保証、性能保証、特定目的適合性の保証、法律上の瑕疵担保、権原にかかわるあらゆる黙示の保証、および「Twitter コンテンツ」の取引上、利用上、もしくは商慣習上の、または「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」に関連するあらゆる保証が含まれます。IBM は、「Twitter コンテンツ」および「Glassdoor コンテンツ」へのアクセスについて、中断されないことや誤りがないことを保証するものではありません。この保証に関する免責事項は、一部の国の法律では無効な場合があります、お客様には本免責事項により制限されない法律上の権利が保証されます。かかる保証は、(かかる法律によりその他の規定がある場合を除き)本契約の発効日から 30 日間のみ適用されます。本契約に規定される、IBM のお客様に対する補償責任は、「Twitter コンテンツ」または「Glassdoor コンテンツ」のお客様によるアクセスおよび利用に対しては一切適用されません。これには、「Twitter コンテンツ」または「Glassdoor コンテンツ」に対する責任が一切ないものとする場合も含まれます。